

海軍公報 第四千六百十七號

昭和十七年十一月十六日(月)
海軍大臣官房

○ 辭令

軍令部ニ於ケル編纂事務ヲ囑託ス

川久保 登美

但シ報酬月額七拾圓ヲ給シ部内限判任官ヲ以テ待
遇セラル(註四軍令部)

村松 唯雄

軍令部ニ於ケル事務ヲ囑託ス

但シ報酬月額七拾圓ヲ給シ部内限判任官ヲ以テ待
遇セラル(註四同)

○ 雜款

大東亞戰爭戰歿者故海軍少將崎山釋夫外諸勇士ノ
合同海軍葬儀ヲ來二十五日午前十時横須賀鎮守府
大會議室ニ於テ佛式ニ依リ執行

豫備役海軍大佐正五位勳三等佐藤柱助本月十二日
卒去、昨十五日東京市世田谷區成城町一〇六自宅
ニ於テ神式ニ依リ葬儀執行セリ

海軍公報 第四千六百十七號 昭和十七年十一月十六日

五七九

0314

海軍公報 號外

昭和十七年十一月十六日(月)
海軍大臣官房

○辭令

○昭和十七年十一月十六日

(各通)

任海軍書記

給三級俸

有田 吉太郎
雨谷 勝次
小松 恭藏

(各通)

任海軍書記

松木 榮藏
森藤 正悟
鈴木 政治
神谷 榮吉
田村 十四三
平林 誠
依々木 勉
安藤 喜作
桑原 章

給四級俸

(各通)

任海軍書記

給五級俸

裁判所書記

友附 庄九郎
宮嶋 幸
野中 平和
坪根 章

(各通)

任海軍書記

給六級俸

朝鮮總督府屬

吉水 順一
川木 齊
宮澤 清
三溝 省吾

(各通)

任海軍書記

給月俸七拾圓

前田 正男
濱崎 肇
垣上 正
山田 忠敏

海軍公報 號外

0315

任海軍書記 給月俸六拾圓	(各通)	任海軍書記 給七級俸	(各通)	納身 院去守夫 豐村藤男
				一番ヶ瀬 酒見正城
				川上晃
				前野茂樹
				野上修七
				岩永榮
				正寶正美
				安達千代藏
				陶山保治
				平山光男
				吉野二紀
				荒卷惣作
				堀内弘康
				瀨來自咲
				任海軍書記 給十級俸
				任海軍書記 給月俸四拾七圓
				任海軍書記 給九級俸
				(各通)
				任海軍書記 給八級俸
				(各通)
				高梨與一
				紺野一朗
				田中竹雄
				米村義雄
				木嶋次郎
				野瀬武史
				城下隆夫
				菊池武久
				玉井正大
				林正董
				羽石國一
				門前市次
				高岸利世
				川村秀清

0316

任海軍錄事 給五級俸	任海軍錄事 給六級俸	(各通)	任海軍錄事 給月俸七拾圓	(各通)	任海軍錄事 給七級俸	任海軍錄事 給八級俸	任海軍編修書記 給五級俸
裁判所書記	同	同	同	同	同	同	外務書記生
木本 翠	波多 文雄	鏡 正己 黒木 武良雄	福 永 薫 大森 大作	佐藤 孝明	鱈島 勝彦		
任海軍助教 給四級俸	任海軍助教 給五級俸	(各通)	任海軍技手 給二級俸	(各通)			
内藤 宗一	榊田 義夫	津田 不二雄 佐々木 治	齊藤 仲藏 山田 正次郎 長島 良輔 杉浦 軍三 石川 辰五郎 山下 鉄也 岡田 要吉 高橋 光次郎 野崎 幸次郎 古川 曾治				

0317

任海軍技手
給三級俸

(各通)

柴田小助	能見英一	宮本岩吉	山邊朝雄	吉田熊四郎	杉山三郎	森 鏡次郎	中根秋造	齋藤石太郎	徳永要太郎	三細繁藏	小杉武男	工藤榮	菅沼 葆	笠井一二三	丸井好男	川戸清	田邊春吉	西村正次郎
------	------	------	------	-------	------	-------	------	-------	-------	------	------	-----	------	-------	------	-----	------	-------

任海軍技手
給四級俸

内務技手
氣象技手

安倍榮松	鈴木專造	小泉一美	酒匂經雄	小泉馨	中島義夫	三好登	岡本信義	石田榮之助	小上馬武文	杉山一雄	久保富術	岡野晃	河内正一郎	伊部公雄	山本副治	大山勇傳	加來源太郎	長田繁雄
------	------	------	------	-----	------	-----	------	-------	-------	------	------	-----	-------	------	------	------	-------	------

0318

(各通)

任海軍技手
給五級俸

朝鮮總督府技手

加藤 實

淺羽 芳雄
井上 岩治郎
根岸 直武
岡本 盛三
飯塚 義幸
千葉 三郎
石渡 正吉
土淵 猪藏
磯部 武智
杉田 幸作
皆川 昇
入川 克
柿沼 清
小倉 閑男
大橋 忠
島田 三郎
福田 虎男
小貫 靜夫

(各通)

同
和歌山縣技手

田吹 茂
木村 甚作
竹内 五郎
中村 廣
小日向 慎一
山田 松次
菅原 四郎
川部 和加佐
佐藤 千牟
古川 興
有吉 實夫
田中 秀太
堀内 三郎
松野 正藏
大和田 雪雄
西村 賢治
足立 武敏
坂場 松吉
萩原 二郎
上田 義嗣
橋詰 義光

任海軍技手

三	三	三	伊	荒	萬	中	野	若	戒	原	無	福	山	村	古	山	山	相	田
細	浦	野	藤	內	壽	島	間	松	田	鶴	津	本	田	田	庄	腋	本	川	中
德	辰	民	安	安	深	功	尙	弘	滿	太	呂	政	惟	和	泰	又	鉄	賢	
藏	治	男	巖	治	深	功	尙	弘	滿	太	呂	政	惟	和	泰	又	鉄	賢	

氣象技手

給六級俸

(各通)

任海軍技手
給月俸七拾圓

朝鮮總督府技手

氣象技手

青	竹	金	鈴	荻	內	木	熊	本	林	速	落	橋	松	綠	內	坂	宮
木	内	子	木	久	田	都	田	吉	忠	水	合	本	本	川	田	戸	元
繁	清	喜	鐵	榮	誠	老	威	英	忠	讜	惠	正	政	博	忠	直	實
實	清	助	雄	一	一	潔	雄	一	直	讜	男	正	治	博	次	輝	實

(各通)

(各通)

任海軍技手
給七級俸

廣島縣技手

大江陽之助	鈴木信利	小池虎明	松岡武夫	岡野正重	秋元穂	指宿貞憲	堀田春吉	殿岡仁郎	野村義信	吉田傳	無敵一	慶田彌太郎	井上操	荒井秀典	倉西薫	齋藤武	中澤勝利	小林慎一
-------	------	------	------	------	-----	------	------	------	------	-----	-----	-------	-----	------	-----	-----	------	------

任海軍技手
給月俸六拾圓

氣象技手

吉良清
橋本英信
近藤幸三
渡邊公平
坂本忠

岐阜縣技手

木村省巳
深堀政明

任海軍技手
給八級俸

海軍書記

有田吉太郎

舞鶴海軍病院附ヲ命ス

同

雨谷勝次

第一海軍航空廠附ヲ命ス

同

小松恭藏

海軍運輸部附兼海軍省軍需局附ヲ命ス

0321

海軍艦政本部勤務ヲ命ス	同	海軍書記	松木 榮藏
岩國海軍病院附ヲ命ス	同		森藤 正悟
海軍技術研究所附ヲ命ス	同		鈴木 政治
海軍航空本部勤務ヲ命ス	同		神谷 榮吉
馬公警備府附ヲ命ス	同		田村 十四三
馬公海軍建築部勤務ヲ命ス	同		平林 誠
(各通)	同		佐々木 勉
第一海軍火藥廠附ヲ命ス	同		安藤 喜作
吳海軍工廠勤務ヲ命ス	同		桑原 章
佐世保海軍建築部勤務ヲ命ス	同		友附 庄九郎
(各通)	同		宮嶋 幸
佐世保海軍工廠勤務ヲ命ス	同		野中 平和
光海軍工廠勤務ヲ命ス	同		坪根 章
馬公海軍建築部勤務ヲ命ス	同		吉水 順一
廣海軍工廠勤務ヲ命ス	同		川本 齊
佐世保海軍建築部勤務ヲ命ス	同		宮澤 清
佐世保海軍工廠勤務ヲ命ス	同		三溝 省吾
海軍艦政本部勤務兼造船兵監督書記ヲ命ス	同		濱崎 肇
佐世保海軍工廠勤務ヲ命ス	同		垣上 正
光海軍工廠附ヲ命ス	同		山田 忠敏
佐世保鎮守府附ヲ命ス	同		納身 馨
佐世保海軍工廠附ヲ命ス	同		豊村 藤男

佐世保海軍工廠勤務ヲ命ス	同	一番ヶ瀬勝
(各通)	同	酒見正城
佐世保鎮守府附ヲ命ス	同	川上晃
光海軍工廠勤務ヲ命ス	同	前野茂樹
吳海軍建築部勤務ヲ命ス	同	野上修七
佐世保海軍建築部勤務ヲ命ス	同	岩永榮
佐世保海軍工廠勤務ヲ命ス	同	正寶正美
馬公警備府附ヲ命ス	同	安達千代藏
(各通)	同	陶山保治
佐世保建築部勤務ヲ命ス	同	平山光男
第一海軍火藥廠附ヲ命ス	同	吉野二紀
	同	荒卷惣作
舞鶴海軍軍需部附ヲ命ス	同	堀内弘康
馬公警備府附ヲ命ス	同	瀬來自咲
馬公海軍建築部勤務ヲ命ス	同	紺野一朗
(各通)	同	田中竹雄
佐世保海軍建築部勤務ヲ命ス	同	米村義雄
軍令部附ヲ命ス	同	木嶋次郎
舞鶴鎮守府附ヲ命ス	同	野瀬武史
(各通)	同	城下隆夫
佐世保海軍建築部勤務ヲ命ス	同	菊池武久
馬公海軍建築部勤務ヲ命ス	同	玉井正大
(各通)	同	高岸利世
佐世保海軍建築部勤務ヲ命ス	同	川村秀清

海軍錄事	木本 翠
鏡 正己	
黒木 武良雄	
福永 薫	
佐藤 孝明	
同	
佐世保鎮守府軍法會議附ヲ命ス	
海軍編修書記	鮫島 勝彦
軍令部附ヲ命ス	
海軍助教	内藤 宗一
土浦海軍航空隊附ヲ命ス	
同	榊田 義夫
佐世保海軍工廠附ヲ命ス	
海軍技手	津田 不二雄
廣海軍工廠附ヲ命ス	
同	佐々木 治
海軍艦政本部勤務ヲ命ス	
同	齊藤 仲藏
同	山田 正次郎
同	長島 良輔
(各通)	
横須賀海軍工廠勤務ヲ命ス	
同	杉浦 軍三
廣海軍工廠附ヲ命ス	
同	
横須賀海軍工廠勤務ヲ命ス	
同	石川 辰五郎
同	山下 鉄也
同	園田 要吉
水路部附ヲ命ス	
同	高橋 光次郎
同	野崎 幸次郎
(各通)	
横須賀鎮守府附兼海軍技術研究所附ヲ命ス	
同	古川 曾治
水路部附ヲ命ス	
同	西村 正次郎
馬公警備府附ヲ命ス	
同	川戸 清
横須賀海軍工廠勤務ヲ命ス	
同	丸井 好男
第二海軍火藥廠附ヲ命ス	
同	笠井 一三三
水路部附ヲ命ス	
同	菅沼 葆
同	工藤 榮
(各通)	
第二海軍火藥廠附ヲ命ス	

0324

第二海軍航空廠附ヲ命ス	同	小杉 武男	横須賀鎮守府附兼海軍技術研究所附ヲ命ス	同	長田 繁雄
(各通)	同	三繩 繁藏	横須賀海軍建築部勤務ヲ命ス	同	加來 源太郎
同	同	徳永 要太郎	馬公海軍建築部勤務ヲ命ス	同	大山 勇傳
同	同	齋藤 石太郎	海軍施設本部附ヲ命ス	同	伊部 公雄
同	同	中根 秋造	横須賀海軍工廠勤務ヲ命ス	同	河内 正一郎
横須賀海軍工廠勤務ヲ命ス	同	森 鏝次郎	舞鶴海軍工廠勤務ヲ命ス	同	岡野 晃
(各通)	同	杉山 三郎	横須賀海軍工廠勤務ヲ命ス	同	久保 富衛
水路部附ヲ命ス	同	吉田 熊四郎	舞鶴海軍工廠勤務ヲ命ス	同	杉山 一雄
佐世保海軍工廠附ヲ命ス	同	山邊 朝雄	横須賀海軍工廠勤務ヲ命ス	同	小上馬 武文
佐世保海軍工廠勤務ヲ命ス	同	宮本 岩吉	(各通)	同	石田 榮之助
海軍技術研究所勤務ヲ命ス	同	能見 英一	横須賀海軍工廠勤務ヲ命ス	同	岡本 信義
横須賀海軍工廠勤務ヲ命ス	同	柴田 小助			
舞鶴海軍工廠勤務ヲ命ス					

0325

横須賀鎮守府附ヲ命ス	海軍技手	三好 登
佐世保海軍工廠勤務ヲ命ス	同	中島 義夫
(各通)	同	小泉 馨
同	同	酒匂 經雄
同	同	小泉 一美
同	同	鈴木 專造
同	同	安倍 榮松
海軍艦政本部勤務ヲ命ス	同	浅羽 芳雄
(各通)	同	井上 岩治郎
同	同	根岸 直武
横須賀海軍工廠勤務ヲ命ス	同	岡本 盛三
第十一海軍航空廠勤務ヲ命ス	同	飯塚 義幸
水路部附ヲ命ス	同	千葉 三郎
(各通)	同	石渡 正吉
横須賀海軍工廠勤務ヲ命ス	同	
舞鶴海軍工廠勤務ヲ命ス	同	土淵 猪藏
海軍艦政本部勤務ヲ命ス	同	磯部 武智
横須賀海軍工廠勤務ヲ命ス	同	杉田 幸作
海軍艦政本部勤務ヲ命ス	同	皆川 昇
横須賀海軍工廠勤務ヲ命ス	同	入川 克
水路部附ヲ命ス	同	柿沼 清
佐世保海軍工廠勤務ヲ命ス	同	小倉 関男
海軍艦政本部勤務ヲ命ス	同	大橋 忠
水路部附ヲ命ス	同	島田 三郎
馬公警備府附ヲ命ス	同	福田 虎男
鎮海海軍建築部勤務ヲ命ス	同	小貫 静夫

0326

馬公警備府附ヲ命ス	同	有吉 實夫
馬公海軍建築部勤務ヲ命ス	同	古川 興
(各通)	同	佐藤 千年
(各通)	同	川部 和加佐
海軍艦政本部勤務ヲ命ス	同	菅原 四郎
横須賀海軍工廠附ヲ命ス	同	山田 松次
横須賀海軍工廠勤務ヲ命ス	同	小日向 慎一
横須賀海軍工廠附ヲ命ス	同	中村 廣
横須賀海軍工廠勤務ヲ命ス	同	竹内 五郎
鎮海海軍建築部勤務ヲ命ス	同	木村 甚作
吳海軍建築部勤務ヲ命ス	同	田吹 茂
(各通)	同	加藤 實
横須賀鎮守府附ヲ命ス	同	田中 秀太
横須賀海軍工廠勤務ヲ命ス	同	堀内 三郎
海軍技術研究所勤務ヲ命ス	同	松野 正藏
横須賀海軍工廠附ヲ命ス	同	大和田 雪雄
第十一海軍航空廠附ヲ命ス	同	西村 賢治
(各通)	同	足立 武敏
横須賀海軍工廠勤務ヲ命ス	同	坂場 松吉
第二海軍火藥廠附ヲ命ス	同	萩原 二郎
海軍艦政本部勤務ヲ命ス	同	上田 義嗣
第十一海軍航空廠勤務ヲ命ス	同	橋詰 義光
横須賀海軍工廠勤務ヲ命ス	同	三繩 徳藏

0327

海軍艦政本部勤務ヲ命ス	海軍技手	三浦辰治
豊川海軍工廠附ヲ命ス	同	佐野民男
(各通)	同	伊藤巖
横須賀海軍工廠勤務ヲ命ス	同	荒内安治
海軍技術研究所勤務ヲ命ス	同	萬壽深
海軍艦政本部勤務兼造兵監督助手ヲ命ス	同	中島敏功
第十一海軍航空廠附ヲ命ス	同	野間尙
佐世保海軍工廠勤務ヲ命ス	同	若松弘
(各通)	同	戒田滿
水路部附ヲ命ス	同	原鶴太郎
佐世保海軍工廠勤務ヲ命ス	同	無津呂巖
横須賀海軍工廠勤務ヲ命ス	同	福本政次
(各通)	同	山田惟義
横須賀鎮守府附兼海軍技術研究所附ヲ命ス	同	村田傳
横須賀海軍工廠勤務ヲ命ス	同	古庄和穂
第二海軍火藥廠附ヲ命ス	同	山腋泰寅
海軍艦政本部勤務ヲ命ス	同	山本又雄
水路部附ヲ命ス	同	相川鉄之助
(各通)	同	青木繁實
吳海軍建築部勤務ヲ命ス	同	竹内清
(各通)	同	金子喜助
水路部附ヲ命ス	同	鈴木鐵雄
同	同	荻久保榮一
同	同	内田誠一

海軍技手 倉西 薫

第十一海軍航空廠附ヲ命ス

同 齋藤 武

横須賀海軍工廠勤務ヲ命ス

同 中澤 勝利

馬公海軍建築部勤務ヲ命ス

同 小林 慎一

(各通)

同 鈴木 次郎

水路部附ヲ命ス

同 宮島 熊

馬公海軍建築部勤務ヲ命ス

同 岩脇 芳雄

馬公警備府附ヲ命ス

同 渡邊 公平

吳海軍建築部勤務ヲ命ス

同 坂本 忠

水路部附ヲ命ス

同 深堀 政明

馬公海軍建築部勤務ヲ命ス

同 木村 省己

水路部附ヲ命ス(以上十一月十六日海軍省)

0330

海軍公報 第四千六百十八號

昭和十七年十一月十七日(火)
海軍大臣官房

○辭令

廣内 幸夫
軍令部ニ於ケル調査事務囑託ヲ解ク(軍令部)

○雜款

○失官

海軍技師垣元國平ハ去月十四日死去セリ

海軍公報 第四千六百十八號 昭和十七年十一月十七日

五八一

0331

海軍公報

第四千六百二十號

昭和十七年十一月十九日(木)
海軍大臣官房

○ 雜 款

○改姓
海軍少佐武田八郎ハ庄子ト改姓ノ旨去月六日届出デタ
リ

海軍公報 第四千六百二十號 昭和十七年十一月十九日

五八五

0332

海軍公報

第四千六百二十一號

海軍大臣官房

昭和十七年十一月二十日(金)

○令達

官房第六八六〇號

來二十三日新嘗祭ニ付在京宮中席次第一階ノ者竝ニ勅任官同待遇總代一人ハ同日午後五時三十分賢所參集所ニ參集スベシ

服、裝、軍裝(軍刀又ハ長劍)勳章記章全部

昭和十七年十一月十九日

海軍大臣

官房第六八六七號

昭和十三年官房第一六一八號各應勤務ノ海軍武官中官舍ニ居住スベキ者ノ件中左ノ通改正ス

昭和十七年十一月十九日

海軍大臣

第十四號中湊海軍病院長ノ部ノ次ニ左ノ如ク加フ

霞ヶ浦海軍病院長、部長、副官

(参照) 會計法規類集四卷六三三頁

○辭令

○昭和十七年十一月十八日

稅關事務官補

同

稅關事務官補兼權太應屬

貯金局書記

稅關事務官補

稅關事務官補兼大藏省爲替管理官補

稅關事務官補

貯金局書記

同

大藏屬

稅關事務官補

同

小出友一

山形增男

淺井庫吉

岡本進夫

伊藤憲二郎

高屋克二郎

水上忠幸

新堀三郎

山野井直治

山根加壽夫

深川太郎

太田要三

任海軍書記
給三級俸

海軍公報 第四千六百二十一號 昭和十七年十一月二十日

五八七

0333

<p>(各通)</p> <p>貯金局書記 安倉 西一郎</p> <p>同 有光 善四郎</p> <p>同 谷森 儉藏</p> <p>同 相川 滋</p> <p>通信書記 茂木 好道</p> <p>同 平野 元治郎</p>		<p>任海軍書記</p> <p>給四級俸</p> <p>簡易保險局書記 山内 千造</p> <p>通信書記 花田 正良</p> <p>遞信局書記 大橋 敏昌</p> <p>貯金局書記兼遞信局 北島 佐市</p> <p>遞信局書記 木田 利雄</p> <p>大藏屬 二越 正信</p> <p>預金部資金局屬兼財務局屬 德永 計治</p> <p>通信書記 眞田 綱太郎</p> <p>貯金局書記 久保 一良</p> <p>同 梶井 太郎</p> <p>同 川本 順</p> <p>稅關鑑査官補兼 後藤 三生</p> <p>稅關事務官補 及川 昌雄</p> <p>貯金局書記</p>	
<p>(各通)</p> <p>任海軍書記</p> <p>給七級俸</p> <p>稅關鑑査官補 青宿 武雄</p> <p>遞信局書記補 高橋 正治</p> <p>稅務署屬 筑波 重男</p>		<p>(各通)</p> <p>任海軍書記</p> <p>給六級俸</p> <p>稅關鑑査官補 齊木 龜男</p> <p>遞信局書記補 田内 秀吉</p> <p>通信書記補 大内 國治</p> <p>同 飯田 勝雄</p> <p>稅關事務官補 平川 五致</p> <p>同 仁尾 清利</p> <p>稅關鑑査官補兼稅關事務官補檢査官補 齊木 龜男</p> <p>稅務署屬兼財務局屬 田中 襄</p> <p>稅務署屬 渡部 繁治</p> <p>貯金局書記 久保田 好雄</p> <p>遞信局書記 後藤 源一郎</p> <p>稅關事務官補 時重 二郎</p> <p>稅務署屬兼財務局屬 西岡 正己</p>	

0334

<p>水野 保三 吳海軍工廠ニ於ケル海軍共濟組合事務囑託ヲ解ク (六期海軍省)</p>	<p>山下 悟 吳海軍工廠ニ於ケル海軍共濟組合事務囑託ヲ解ク (九期同)</p>	<p>横井 登司男 横須賀海軍工廠ニ於ケル海軍共濟組合事務囑託ヲ解ク (九十五期同)</p>	<p>小向 良七 水路部ニ於ケル測量事務ヲ囑託ス 但シ報酬年額千貳拾圓ヲ給シ部内限奏任官待遇トス</p>	<p>近藤 喜一 吳海軍軍需部岡山作業所ニ於ケル醫療業務囑託ヲ解キ第二海軍衣糧廠岡山支廠ニ於ケル醫療業務ヲ囑託ス 但シ報酬年額四百八拾圓ヲ給シ部内限奏任官待遇トス(以上十期同)</p>	<p>河村 謙 軍令部ニ於ケル編纂事務ヲ囑託ス</p>					
<p>但シ報酬年額千八百貳拾圓ヲ給シ部内限奏任官待遇トス(三十四期同)</p>	<p>島 峯 徹 海軍軍醫學校ニ於ケル齒科學教授囑託ヲ解ク</p>	<p>田澤 鏞二 海軍軍醫學校教授囑託ヲ解ク(三十四期同)</p>	<p>海軍大學校教授囑託 七百貳拾圓 寺本 武治</p>	<p>七百貳拾圓 同 穗積 重遠</p>	<p>七百貳拾圓 同 杉村 章三郎</p>	<p>七百貳拾圓 同 湯淺 亀一</p>	<p>(各通) 七百貳拾圓 同 野口 尙一</p>	<p>七百貳拾圓 同 山下 英男</p>	<p>七百貳拾圓 同 三嶋 徳七</p>	<p>七百貳拾圓 同 福田 節雄</p>

海軍公報 第四千六百二十二號 昭和十七年十一月二十日

五八九

0335

海軍大學校教授囑託

七百貳拾圓

谷下 市松

自今報酬年額(各頭書ノ通)贈與(給)ス

長谷川鏡次郎

海軍施設本部ニ於ケル業務ヲ囑託ス

但シ報酬年額貳千百五拾圓ヲ給シ部内限勅任官待遇トス(以上「明同」)

大山 照雄

吳海軍建築部土木業務囑託ヲ解ク

北野 勇

海軍通信學校齒科治療業務囑託ヲ解ク

水野 矯夫

横須賀海軍航空隊ニ於ケル教授ヲ囑託ス

但シ報酬年額千參百八拾圓ヲ給シ部内限奏任官待遇トス

飯沼 良雄

長野地方海軍人事部ニ於ケル事務ヲ囑託シ部内限奏任官待遇トス

千四百拾圓

大石 正一

千四百拾圓

佐相 弥三郎

千四百拾圓

内藤 宗一

(各通) 千八拾圓

有馬 敏行

千四百拾圓

古後 楠徳

千四百拾圓

青山 全佑

千四百拾圓

戸谷 茂夫

土浦海軍航空隊ニ於ケル教授ヲ囑託ス

但シ報酬年額(各頭書ノ通)ヲ給シ部内限奏任官待遇トス

松崎 熊太郎

吳海軍建築部建築業務ヲ囑託ス

但シ報酬年額千八百貳拾圓ヲ給シ部内限奏任官待遇トス

小松 光

横須賀海軍工廠工員養成所教務ヲ囑託ス

但シ報酬年額千貳拾圓ヲ給シ部内限奏任官待遇トス(以上「明同」)

○ 雜 款

○總代

來二十三日新嘗祭ニ付勅任官待遇總代トシテ當日賢所參集所ニ參集スベキ旨左記ニ訓令セラレタリ

記

海軍少將 市 岡 壽

0336

大東亞戰爭戦歿者故海軍中佐津崎直信外諸勇士ノ
合同海軍葬儀ヲ本二十日午前十時四十五分佐世保
市海軍凱旋記念館ニ於テ佛式ニ依リ執行

大東亞戰爭戦歿者故海軍大佐門田一治外諸勇士ノ
合同海軍葬儀ヲ來二十六日午前九時三十分吳軍港
第一練兵場（雨天ノ際ハ櫻松館）ニ於テ佛式ニ依
リ執行

海軍公報 第四千六百二十一號 昭和十七年十一月二十日

五九一

0337

海軍公報 第四千六百二十二號

昭和十七年十一月二十一日(土)
海軍大臣官房

○通牒

官房第六九二一號

昭和十七年十一月二十日

海軍次官

海軍省各局長
海軍艦政、航空、施設本部長
軍令部次長

海軍省構内各勤務者ノ遲參又ハ早退ニ
關スル件申進

大正十一年閣令第六號第四項ノ規定ニ依ル遲參又ハ早退ニ關シテハ官房第六四〇六號(十一月九日海軍公報第四千六百十一號)ニ依リ各所屬長官ノ定ムル所ニ依リ實施ノコトニ定メラレ候處海軍省構内各局部ニ在リテハ其ノ整一ヲ計ル爲左ノ内規ニ依リ之ヲ實施スルコトニ定メラレ候

海軍省構内各局部勤務者遲參早退許可内規
一、所屬長官海軍省構内各局部勤務者ニシテ遲參又ハ

早退ヲ願出ヅルモノニ對シ之ヲ許可スル場合ハ本内規ニ依ルモノトス

二、遲參又ハ早退ハ各一時間以内トス

三、遲參ハ主トシテ療養ノ必要其ノ他特別ノ事情アル者ニ、早退ハ主トシテ夜間學校ニ通學中ノ者又ハ療

養ノ必要其ノ他特別ノ事情アル者ニ之ヲ許可スルモノトス
四、遲參又ハ早退ヲ希望スル者ハ願書(別紙様式第二)ニ夜間學校通學ノ理由ニ依ル者ニ在リテハ當該學校長ノ在學證明書ヲ、療養ノ必要ニ依ル者ニ在リテハ醫師ノ診斷書ヲ添へ、其ノ他ノ特別ノ事情ニ依ル者ニ在リテハ詳細ノ理由ヲ具シ願出ヅルモノトス

五、所屬長官前號ノ願出ヲ許可シタルトキハ遲參(早退)許可證(別紙様式第二)ヲ交付スルモノトス

六、遲參又ハ早退許可期間ハ一年以内トス但シ已ムラ得ザル事情アル者ニ對シテハ期間満了後願出ニ依リ更ニ許可ヲ更新スルコトヲ得

遲參又ハ早退ヲ許可セラレタル者ニシテ許可期間内

海軍公報 第四千六百二十二號

昭和十七年十一月二十一日

五九三

0338

ト雖モ遲參又ハ早退ノ必要ナキニ至リタル場合ハ直ニ許可證ヲ添ヘ其ノ旨届出ヲ爲スモノトス

七、遲參又ハ早退ヲ許可セラレタル者ハ通門ノ際許可證ヲ守衛ニ提示スルモノトス但シ高等官、同待遇者ハ此ノ限ニ在ラズ

八、各局部ハ遲參又ハ早退ノ許可アリタルトキハ遲參及早退ニ分テ速ニ名簿四通(別紙様式第三)ヲ海軍大臣官房ニ送付シ變更アリタル場合ハ其ノ都度之ヲ通知スルモノトス

九、本内規ハ長期ニ亙リ病氣治療其ノ他特別ノ措置ヲ要シ又ハ夜間學校ニ通學スル爲等繼續的ニ遲參又ハ早退ヲ爲スノ必要アルニ依リ成規ノ勤務ニ服シ得ザル事情アル者ニ之ヲ適用スルモノトス

(別紙ハ所要ノ向ニノミ配付ス)

○ 辭令

海軍航空本部附海軍技手 菊田 巳之吉

兼海軍航空本部造兵監督助手ヲ命ス

千葉 勝

第一海軍火藥廠ニ於ケル海軍共濟組合醫務業務囑託ヲ解キ第一海軍火藥廠ニ於ケル醫務業務ヲ囑託ス

但シ報酬年額參千貳百五拾圓ヲ給シ部内限委任官待遇トス(以上註明海軍省)

海軍軍醫中佐 宇佐美 正夫

第二課勤務ヲ命ス(註明海軍省醫務局)

○ 雜款

○宿所竝ニ電話

海軍航空本部第一部長海軍少將佐藤源藏宅

世田谷區下馬町三ノ五〇

電話世田谷 四六九七番

海軍航空本部第二課長海軍大佐宮川義平宅

目黒區上目黒八ノ二八五

電話澁谷 五〇八番

海軍航空本部第三課長海軍大佐桐野義隆宅

淀橋區巢鴨町二ノ一

海軍航空本部第四課長海軍大佐川村宏矣宅

神奈川縣大船町字臺一四一七

○滯在地變更

待命海軍軍醫少尉稻垣忠雄滯在地ヲ舞鶴ヨリ横須賀ニ變更ノ義十一月二十一日認許セラレタリ

○改姓
海軍大尉岩下 豊ハ石九ト改姓ノ旨本年五月三十日届
出テタリ

海軍公報 第四千六百二十二號 昭和十七年十一月二十一日

五九五

0340

海軍公報 第四千六百二十三號

昭和十七年十一月二十四日(火)
海軍大臣官房

○ 雜 款

○開應
宇都宮地方海軍人事部ハ十一月十五日横須賀海軍人事
部内ニ開應事務ヲ開始セリ
追テ十二月一日左記ニ移轉ス
記
宇都宮市旭町(舊宇都宮市役所水道課廳舎)

海軍公報 第四千六百二十三號 昭和十七年十一月二十四日

五九七

0341

海軍公報

第四千六百二十四號

昭和十七年十一月二十五日(水)

海軍大臣官房

○辭令

○昭和十七年十一月二十四日

(各通)

川原 三市
谷口 軍次

任海軍技手

給五級俸

(各通)

海軍技手 川原 三市
同 谷口 軍次

第二十一海軍航空廠附ヲ命ス(附海軍省)

○雜款

○削除

十一月二十日辭令欄五九〇頁土浦海軍航空隊教授囑託
大石正一以下七名ノ辭令ヲ削除ス

海軍公報 第四千六百二十四號 昭和十七年十一月二十五日

五九九

0342

海軍公報 第四千六百二十五號

海軍大臣官房

昭和十七年十一月二十六日(木)

○通牒

兵備二第二號ノ一八六

昭和十七年十一月二十日

海軍省兵備局長

關係各廳長殿

纖維製品配給消費統制規則施行ニ關スル件
通牒

首題ノ件ニ關シ別紙寫ノ通商工省纖維局長ヨリ通牒有
之候條可然了知相成度

一七織局第六六三八號

昭和十七年十月二十六日

商工省纖維局長、西川 浩

海軍省兵備局長殿

纖維製品配給消費統制規則施行ニ關スル件

特免綿織物ニ依ル勞働作業衣ニ付テハ從來道府縣別割
當數量ヲ當省ヨリ指示致居候處更ニ眞ニ作業衣ノ不足

セル重要工場ニ對シテハ左記ニ依リ適切ナル配給ヲ期
シ居候條了知相成度此段及通牒候也

左記

- 一 陸海軍監理工場、生産擴充工場等ニ於テ新規徵用
工員又ハ新規採用ノ幼年工員ニ對シ共ノ採用時ニ勞
働作業衣ヲ貸與又ハ支給セントスルトキハ特免勞働
作業衣ノ道府縣割當中ヨリ之ニ優先配給スルコト
尙右ノ優先配給ノ實施ニ關シテハ相當ノ準備期間ヲ
必要トスベク共ノ間ノ暫定措置トシテ徵用工員分ノ
ミニ付テハ厚生省勞働局ノ徵用計畫ニ基キ特免勞働
作業衣以外ノ勞働作業衣ヲ特別配給スルコト
- 二 勞働作業衣ノ消耗甚ダシキ作業ニ従事セル勞務者
ニ對シテハ特免勞働作業衣ノ配給率ヲ優先的ニ高率
トスルコト

兵備二第五三六號

昭和十七年十一月二十五日

海軍省兵備局長

海軍公報 第四千六百二十五號

昭和十七年十一月二十五日

六〇一

0343

各廳長殿

補助貨一般回收ニ關スル件申進

首題ニ關シ別紙ノ通大藏次官ヨリ海軍次官宛依頼有之候條之ガ實施ニ關シ協力方可然取計相成度

(別紙)

官房秘丙第一一三號

昭和十七年十一月四日

大藏次官 谷口 恒二

海軍次官 澤本頼雄殿

補助貨一般回收ニ關シ協力方依頼ノ件

軍需資材トシテ緊要ナルニツケル及銅ノ供給確保ニ資スル爲本年十二月以降別紙要綱ニ依リ現在流通中ノニツケル貨、白銅貨、アルミニウム青銅貨(十錢及五錢)並ニ銅貨、青銅貨、黃銅貨(二錢、一錢、半錢及五厘)ヲ積極的ニ回收スルコトト致度候ニ付テハ貴管下諸官署並ニ貴監督下公私設機關ニ對シ右ノ趣旨徹底方可然御示達ノ上御協力相煩度依命此段得貴意候也

補助貨回收要綱(抜粹)

第一方 針

政府ハ軍需用等トシテ必要ナルニツケル及銅ノ需給

ノ現狀ニ顧ミニツケル貨、白銅貨、銅貨、青銅貨、黃銅貨及アルミニウム青銅貨(以下アルミ貨以外ノ補助貨ト總稱ス)ヲ回收スルモノトス

第二要 領

一 回收ノ對象

今回一般回收ヲ行フベキ補助貨ノ種類ハニツケル貨、白銅貨、アルミニウム青銅貨(十錢及五錢)並ニ銅貨、青銅貨、黃銅貨(二錢、一錢、半錢及五厘)トスルコト、右ノ外銀貨(五十錢、二十錢、十錢、五錢)ヲ提供スル者アル場合ニ於テモ之ヲ返付スルコトナク總テ受領回收スルモノトスルコト

二 引換機關

引換機關ハ全國銀行、信託會社、信用組合及戰時物資活用協會トスルコト

三 回收ノ方法

(一) 一般的回收方法

(1) アルミ貨以外ノ補助貨ノ所有者ハ之ヲ最寄引換機關ニ持參シアルミ貨、小額紙幣又ハ銀行券ト引換フルコト

(2) (略)

<p>(3) (略)</p> <p>(4) 銀貨(五十錢、二十錢、十錢、五錢)ノ引換方法ニ付テハ右ニ準ズルコト</p>	<p>(二) (略)</p> <p>四 (略)</p> <p>五 (略)</p> <p>六 回收開始ノ時期</p> <p>(一) 一般回收及市電、煙草小賣店、浴場等ニ於ケル特別回收ハ本年十二月ヨリ實施スルコト</p> <p>(二) (以下略)</p>	<p>○ 辭 令</p> <p>海軍技手 川原 三市</p> <p>同 谷口 軍次</p> <p>(各通)</p> <p>依願免本官<small>(十一月)</small>海軍省</p>	<p>○ 雜 款</p> <p>大東亞戰爭戦歿者故海軍少將柳木柳作外諸勇士ノ合同海軍葬儀ヲ來十二月四日午前十時横須賀鎮守府大會議堂ニ於テ佛式ニ依リ執行</p>
---	---	---	---

海軍公報 第四千六百二十五號 昭和十七年十一月二十六日

六〇三

0345

海軍公報 第四千六百二十六號

昭和十七年十二月二十七日(金)
海軍大臣官房

○通牒

艦本第一四號ノ五八一九

昭和十七年十一月二十五日

海軍艦政本部長

關係各廳長殿

給付ノ事由及傷病手當金支給上ノ解釋ニ

關スル件通牒

海軍共濟組合規則中首題ノ件ニ關シ左記ノ通解釋ヲ一定ス

記

- 一 第十七條、第三十一條及第三十二條中「給付ノ事由」トハ當該給付ノ原因タル事故ヲ謂フ
- 二 第七十六條第一項及第百十一條第一項中「就業スルコト能ハザルニ至リタル日ヨリ起算シ第四日」トハ當該期間中給料ノ支給ヲ受クルト否トニ拘ラズ療養ノ爲全ク就業スルコト能ハザルニ至リシ當日(當

日終業後ナルトキハ其ノ翌日)ヨリ起算シ連續休業三日ヲ經過シタル第四日ヲ謂ヒ同一ノ疾病又ハ負傷及之ニ因リ發シタル疾病ノ繼續中療養ノ爲就業スルコト能ハザルニ至リタル期間ガ數回アルトキハ最初療養ノ爲就業スルコト能ハザルニ至リタル場合ニ付テノミ適用スルモノトス

- 三 第七十六條第二項但書及第百十一條第二項但書ニ依リ標準報酬日額ノ百分ノ二十ニ相當スル金額ノ傷病手當金ヲ支給スル期間ハ入院ノ當日ヨリ退院ノ前日迄トス
- 四 第七十七條中「之ヲ受クルコトヲ得ベキ期間」トハ每一日ニ付給料ノ全部又ハ一部ヲ受クルコトヲ得ベキ日又ハ其ノ繼續スル期間ヲ謂フ

附記

左ノ通牒ハ之ヲ廢止ス
昭和二年二月艦本第六四八號「給料支給期間」及「組合員タリシ者」ノ解釋並不就業第四日計算方ノ件
昭和五年五月海共第一〇五號給付ノ事由發生ノ時及不

海軍公報 第四千六百二十六號 昭和十七年十一月二十七日

六〇五

0346

海軍公報 第四千六百二十六號 昭和十七年十一月二十七日

六〇六

就業第四日目、病院收容日數計算方解釋ニ關スル件

(海軍共済組合例規八〇頁及一一四頁參照)

0347

海軍公報 第四千六百二十七號

昭和十七年十一月二十八日(土)
海軍大臣官房

○令達

官房第七〇三九號
左ニ依リ厨業巡回講習ヲ施行ス

所屬長官ハ講習員ヲ派遣スベシ
昭和十七年十一月二十七日

海軍大臣

講習科目	講習日	講習員	講習場所	指導官
厨業管理	十一月三十日 十二月一日	鎮守府所在艦 船部隊(横須賀第二、大竹)	横須賀 第一海兵團	海軍主計大佐 加藤 勳(經校)
並ニ	十二月三日 十二月四日	賀第二、大竹 及佐世保第二	佐世保 第一海兵團	教授囑託 北川 敬三(經校)
厨業實習	十二月七日 十二月八日	各海兵團ヲ含 ム)主計科無 章下士官兵	吳海兵團	海軍主計中佐 吉田 正 敏(經校)
	十二月十日 十二月十一日		舞鶴海兵團	海軍主計少尉 松浦 金 吉(經校) 教授囑託 松澤 九二雄(經校)

海軍公報 第四千六百二十七號 昭和十七年十一月二十八日

六〇七

0348

○ 雜 款

○正誤
十一月十六日號外辭令欄一頁上段七行目及同八頁上段一行目「松木榮藏」ハ「松木榮藏」ノ孰モ誤

大東亞戰爭戰歿者故海軍少佐小山正夫外諸勇士ノ合同海軍葬儀ヲ來十二月九日午前十時四十五分佐世保市海軍凱旋記念館ニ於テ佛式ニ依リ執行

退役海軍大佐正五位勳三等功五級水谷耕喜本月二十三日卒去、同二十三日廣島市三瀧町四三三自宅ニ於テ葬儀執行セリ

退役海軍大佐正五位勳三等功五級山崎正策一昨二十六日卒去、本二十八日東京市芝區白金三光町三〇三自宅ニ於テ神式ニ依リ午後一時ヨリ二時迄葬儀、同二時ヨリ三時迄告別式執行

0349

海軍公報 第四千六百二十八號

昭和十七年十一月三十日(月)
海軍大臣官房

○正誤
十一月二十日辭令欄五八九頁上段九行目「九月二十五日」ハ「十月五日」ノ誤

海軍理事官善積 甫ハ本月二十二日死去セリ

海軍公報 第四千六百二十八號 昭和十七年十一月三十日

六〇九

0350